

<広瀬川通信 8月号>

早くも震災から4カ月になります。死者行方不明者、内陸部の全半壊等建物被害、被災者の生活問題等、福島原発も先が見えない不安が尾を引き社会不安が深まる中、確かな信頼と希望が持てる復興が待たれます。



広瀬橋下から 8/02

震災による広瀬川の影響は、清流の指標とされるアユの減少に現れました。春に遡上を待つ名取川河口の稚魚が津波で被害にあったようです。しかし、生き残ったアユが広瀬川を遡上し、秋に産卵、また来年少しずつ蘇ってくることを祈りたいと思います。そのため今年は広瀬川でのアユ釣りを止めました。

また今年も広瀬川のサクラマスが7月後半大量に斃死しました。広瀬名取川漁協で確認したのが40匹。他に広瀬橋周辺でサクラマスの死骸を数匹、私も確認しました。昨年に次ぐ斃死です。原因は、減水だけではなく、仙台市が管理する郡山堰の魚道が機能していないことだと漁協理事が強調していました。アユも他の魚種の遡上も同様です。河川の自然が守られる環境維持。市条例では「市の象徴広瀬川の清流を守るためあらゆる施策を講じる」と市長の責務を明記していますが、改修の無策は如何なものでしょうか。

環境問題の解決には、国、県、市が連携して広瀬川を守る方策を協議し、具体的な計画を見出すことです。県が昨年2月策定した河川整備計画では、「河川の維持管理に関する事項に 渇水時において、動植物が生息生育及び繁殖可能な水量確保の方策に努めます。」と明記されています。市は、条例に基づき治水、利水に加え、環境面において真摯に果たす責務があり、市民協働で広瀬川の環境保全に務めなければなりません。

今月21日は、最大のイベント第11回「政宗さんの川狩り」を開催します。参加ご協力をお願いします。



<報 告>

7/03 (日) 大野田ホテル観察会 旧笹川大野田小学校北側

7/09 広瀬川清掃 広瀬橋地区 34名

「伊達文化創生フォーラム」広瀬川大橋地区(2班に分けて実施)

7/01 ~7/10 蕃山ホテル観察会青葉区下愛子山岸

7/26 (火) 10時~午後1時清掃体験他 広瀬橋地区10年研実施(県教育委員会)

<予 定> ※8月清掃は、お盆休みのため中止します。

8/20 (土) 午後3時から宮沢橋「広瀬川灯ろう流し」(実行委員会)

8/21 (日) 午前10時~ 八本松河原「政宗さんの川狩り」アユつかみと塩焼き賞味

9/10 (土) 広瀬川清掃 広瀬橋地区 (一般参加可)



クルマユリ太白山 8/02
花言葉は、純潔多才な人

<参加募集中・詳細はh p>

第11回「政宗さんの川狩り」8/21(日) 午前9時半受付
広瀬川八本松河原 アユつかみと塩焼き 大人600円 子供400円
<お申込は>

特定非営利活動法人広瀬川の清流を守る会

〒982-0011 仙台市太白区長町1丁目2-16-201 (昭和宅建内)

☎022-247-6522 ☎290-3205

✉ info@hirosegawa.com URL www.hirosegawa.com